

「家がいいね」 第58号

いせ在宅医療クリニック 広報月刊紙

2009. 3. 14

仏像画がクリニックに！

2月19日、寄贈のお申し出のあった仏像画を携えて、二人の方がクリニックを訪問されました。写真右は、作者の小田朝繁さん（東員町）、左は加藤三三子さん（鈴鹿市）。共にNHKラジオ深夜便の「こころの時代」で自分の想いを述べられ、在宅ホスピスケアの場に仏像画があればと、お二人が仲を取り持ち実現しました。お申し出があれば自宅にお持ちしますので、どうぞお聞かせください。

仏像は小田さんの創作ですが、お顔とまなざしに心引かれるものがあります。人も、その心は大半が顔の表情に滲み出るものであり、顔から見た日本文化（山折哲雄「日本人の顔」）が改めて考えられ、この際に読み直そうかと思っています。



語り合いの会のご報告

時に癒（いや）し
しばしば和（やわ）らげ
常（ねづ）む

2月22日（日）午後津市の三重県総合文化センターにて多くの悩みを互いに語り合う場としてみえ生と死を考える市民の会が開催しました。



大切な家族を亡くしたこと、がんやうつ等の体験のつらさなど、ここで初めて言葉に出来る心の中があり、このような機会が求められていると強く感じました。伊勢市でも、このような会が実現できればと思います。



春ですからと、行事のお知らせ

認知症と家族の会 いせのつどい。
3月19日（木）午後1時半から
外宮前・パルティいせ2階にて

市民の会講演会「亡き我が子に導かれて
死合わせの中の幸せ」

鈴木中人さん（「6歳のお嫁さん」の作者）
4月19日（日）午後1時半から
津市・三重県総合文化センター



休診と臨時開院のお知らせ

だいぶん先の話ですが、5月の大型連休の時の休診日は次のように考えています。

4月29日（水・祝日）	4月30日（木・定期休診日）	5月1日（金）	5月2日（土）	5月3日（日）	5月4日（月）	5月5日（火）	5月6日（水）	5月7日（木・臨時開院日）
-------------	----------------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------------

なにとぞ、よろしくご了承下さい。



自宅での人生を
最期まで支援します

〒516-0805
三重県伊勢市御園町高向 927
電話 0596-20-8104
ファクス 0596-20-8105
mail homecare@kr.tcp-ip.or.jp
<http://www.tcp-ip.or.jp/~takuro>